

110th IBB Seminar

コラーゲンのケミカルバイオロジー

講師：小出 隆規 教授

早稲田大学 先進理工学部
化学・生命化学科
生物分子化学研究室

日時：平成 21 年 12 月 17 日（木）

15:00 ~ 16:30

会場：東京医科歯科大学

難治疾患研究所 会議室（1 階）



Abstract:

コラーゲンは、我々のからだにもっとも多く含まれるタンパク質です。また巷では、様々な用途に利用されるもっとも有名なタンパク質でもあります。私たちの研究室では、コラーゲンが発揮する高次の生物機能の解明や医薬工学への応用をめざして分子レベルの研究を展開しています。本セミナーでは私たちがおこなっている、コラーゲンと機能タンパク質との相互作用に関する研究、およびコラーゲンを模倣するバイオマテリアルの開発、を題材にしながら、生命化学研究における化学的な戦略のメリットについてお話ししたいと思います。

お問い合わせ：生体材料工学研究所

ゲニカルケミストリー分野

糸谷(内線 8036) 玉村

